

- 【図書名等】 安全衛生推進者必携
 コード No.23302 第1版 定価 1,404 円 (本体 1,300 円 + 税)
 (コード : 23131 → 23302、定価 : 1,296 円 → 1,404 円)
 ※ 第 26 版 (A5 判) より判型を変更 (A5 → B5)。
- 【発行日】 平成 29 年 1 月 31 日

【改訂の概要】

改訂のあらまし	該当頁
<p>最新の知見、労働安全衛生法等の改正法令に対応して内容・構成を全面的に見直した。</p> <p>また、各章のまとめとして章の冒頭に「チェックポイント」を追加したほか、各種統計等の更新、字句の修正を行った。</p> <p>主な改訂箇所は以下のとおり。</p> <p>第 1 章 安全管理</p> <p>1 安全衛生推進者の役割と職務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(1) 労働災害の発生状況」を追加。 ・「表 事業場規模別安全衛生管理組織」を前版第 6 章より移動 <p>2 安全衛生管理の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設。前版第 2 章より安全点検に関する項目を (3) に移動し記述を修正。 <p>3 安全衛生活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版「(3) 整理整頓」を、「(3) 4S 活動」に変更。 ・「(5) 交通労働災害の防止」を追加。 <p>4 労働災害の原因調査と再発防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「労働災害の発生のしくみ」の図を修正。 ・「不安全な状態と不安全な行動が認められた労働災害の割合」の記述および図の数値を更新。 <p>第 2 章 危険性および有害性等の調査およびその結果に基づき講ずる措置等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版「3 作業の安全化」の内容を第 5 章 3 に移動。 <p>1 リスクアセスメントとリスク低減措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リスク見積りの例」について、「枝分かれ図を用いた方法」を削除。 ・「図 リスク低減措置」中の字句を修正。 <p>2 機械設備の安全化とリスクアセスメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「図 機械の安全化の流れ」を差替え、全体にわたり記述を見直し。 <p>3 化学物質のリスクアセスメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設。 <p>4 労働安全衛生マネジメントシステムの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「図 労働安全衛生マネジメントシステムの概要 (流れ)」中の字句を修正。 <p>第 3 章 作業環境管理と作業管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版「4 作業環境管理と作業管理」を、「4 作業管理」に変更。 <p>2 作業環境改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局所排気装置の構造についての前版イラストを、詳細な図に差替え。 <p>4 作業管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「図 労働衛生保護具用型式検定合格標章」を修正。 	<p>9～11</p> <p>13</p> <p>25～34</p> <p>42～44</p> <p>50</p> <p>52</p> <p>53</p> <p>64</p> <p>66</p> <p>68～70</p> <p>75～80</p> <p>82</p> <p>98</p> <p>95</p> <p>102</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・「(4) 転倒防止」「(5) 高年齢労働者に対する配慮」を追加。 ・前版第4章より労働生理(労働と疲労)に関する項目を(7)に移動し記述を修正。 	105～107 109～113
<p>第4章 健康の保持増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版「4 労働生理」の内容を第3章4に移動。 <p>2 健康の保持増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスケアに取り組む事業場の割合について、数値を修正。 <p>3 快適職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版「図 空気環境の目安」を「図 喫煙室の構造(例)」に差替え。 <p>6 救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述を全体にわたり見直し、図を追加。 	125 136 139～141
<p>第5章 安全衛生教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版「3 作業標準の周知」を「3 作業標準等の作成と周知(3) 作業標準の周知」に変更。 <p>1 安全衛生教育の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(1) 安全衛生に係る資格者等の養成と社内教育」を追加。 <p>3 作業標準等の作成と周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前版第2章より作業の安全化(作業標準、作業標準の作成)に関する項目を(1)(2)に移動し記述および図を修正。 	159～162 143～146 154～159
<p>第6章 関係法令</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体にわたり修正および組み替え。図表13点を巻末〔参考資料〕に移動。また、ボイラー・圧力容器、クレーン、ゴンドラについての製造許可、使用検査等の「検査等の概要」の流れ図3点を削除。 <p>1 主要関係法令と基本知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設。 <p>2 労働安全衛生法の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1条～第2条、第19条の2、第20条～第24条、第28条の2、第57条の3、第59条～第60条の2、第65条、第65条の2、第66条、第66条の10、第78条、第88条について条文を掲載し、記述を修正。 <p>3 労働者派遣法の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(5) 安全衛生に関する事業者の主要な義務」について、受動喫煙の防止、ストレスチェック等について加筆。 <p>4 個別事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(5) 労働者の危険を防止するための措置に関する法令」を追加。 ・「(6) 労働者の健康障害を防止するための措置に関する法令」について、有機則等、衛生関係の特別則の規制の概要を巻末〔参考資料〕2に移動。 ・(8) 健康診断(前版は(7))において、前版の「ロ 通達で示されているもの」を巻末〔参考資料〕1に移動 	163～166 167～187 189～192 202～209 210～217 243～244
<p>〔参考資料〕</p> <p>1 関係図表等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設。前版第6章の図表等を移動。 <p>2 労働者の危険または健康障害を防止するための具体的な措置(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設。このうち労働衛生関係は、前版第6章(5)の内容を移動し修正。 <p>3 安全関係統計資料、4 労働衛生関係統計資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の統計数値に更新 	221～245 246～262 263～271